

2025年4月14日

2025年度 関西支部総会 議案書

| | |
|-----------------------|----|
| 報告第1号 関西支部 2024年度事業報告 | 1 |
| 報告第2号 関西支部 2024年度収支決算 | 6 |
| 議案第1号 関西支部 2025年度事業計画 | 9 |
| 議案第2号 関西支部 2025年度収支予算 | 11 |

関西支部 2024 年度事業報告

(1)理事会・幹事会の開催

□第1回理事会・幹事会

○日時：2024年4月15日（月）20:50～21:15

○出席数：15名（理事8名、監事1名、幹事6名）

○テーマ：新任理事・幹事紹介

新委員会体制の確認

年間スケジュールの確認

（実例講座、関西・自治体シンクタンク情報交流会、関西支部研究例会）

その他

○場所：Zoom 会議室

□第2回理事会・幹事会

○日時：2024年5月14日（火）20:00～20:30

○出席数：16名（理事9名、監事1名、幹事6名）

○テーマ：2024年度研究部会の申請審議・採択

実例講座の企画

関西・自治体シンクタンク情報交流会の企画

関西支部研究例会の企画

その他

○場所：Zoom 会議室

□第3回理事会・幹事会

○日時：2024年7月28日（日）14:00～14:30

○出席数：11名（理事6名、幹事5名）

○テーマ：実例講座の段取りおよび今後の企画

関西・自治体シンクタンク情報交流会の企画

関西支部研究例会の企画

その他

○場所：地域計画建築研究所（アルパック）大阪事務所および Zoon 会議室

※ハイブリッド開催

□第4回理事会・幹事会

- 日 時：2024 年 9 月 20 日（金） 20:35～21:10
- 出席数：16 名（理事 9 名、監事 1 名、幹事 6 名）
- テーマ：実例講座の企画
関西・自治体シンクタンク情報交流会の企画
関西支部研究例会の企画
その他
- 場 所：Zoom 会議室

□第5回理事会・幹事会

- 日 時：2024 年 11 月 18 日（月） 20:30～21:00
- 出席数：14 名（理事 8 名、幹事 6 名）
- テーマ：実例講座の企画
関西・自治体シンクタンク情報交流会の企画
関西支部研究例会の企画
その他
- 場 所：Zoom 会議室

□臨時:理事会・幹事会

- 日 時：2025 年 2 月 7 日（金） 20:00～20:30
- 出席数：11 名（理事 6 名、監事 1 名、幹事 4 名）
- テーマ：学会誌 J-Stage 掲載のための経費分担について

□第6回理事会・幹事会

- 日 時：2025 年 3 月 3 日（月） 21:00～21:30
- 出席数：11 名（理事 6 名、監事 1 名、幹事 4 名）
- テーマ：支部 2024 年度事業報告（案）・2025 年度事業計画（案）の検討

(2)支部総会

- 日 時：2024 年 4 月 15 日（土） 20:00～20:45
- 場 所：Zoom 会議室
- 議 題：1. 2023 年度事業報告・収支決算
2. 2024 年度事業計画・収支予算
3. 2024, 2025 年度理事・監事および支部長・副支部長選出
反対意見なし、承認・可決

(3) 実例講座

□第31回実例講座

- 日時：2024年7月28日（日）15:00～16:30
- 場所：地域計画建築研究所（アルパック）大阪事務所
- テーマ：「『とよなか子どもプロジェクト』の取組と成果」
- 講師：比嘉康則氏（とよなか都市創造研究所研究員）
平田誠一郎氏（同研究員）
穴井愛里氏（同主任研究員）
石村知子氏（元同主任研究員・豊中市学校教育課）
- 参加者：計16名

□第32回実例講座

- 日時：2024年12月14日（土）15:30～17:30
- 場所：阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター
- テーマ：「人と防災未来センターの見学、研究員の皆様との意見交換会」
- 講師：人と防災未来センター
高見隆氏（副センター長兼研究部長）
松村圭悟氏（研究部研究員）
杉原優太氏（同研究員）
- 参加者：計11名

□第33回実例講座

- 日時：2025年2月16日（日）15:00～16:30
- 場所：地域計画建築研究所（アルパック）大阪事務所
- テーマ：「常任委員会での研究と議員提案条例の取組」
- 講師：村岡真夕子氏（兵庫県議会議員）
- 参加者：計11名

(4) 関西支部研究例会活動

□第1回研究例会

- 日時：2024年5月14日（火）20:00-20:30
- タイトル：国際起業家誘致政策の成功要因と今後の展望
ー福岡市グローバル創業・雇用創出特区の事例研究ー
- 発表者：藤原直樹氏（追手門学院大学）

□第2回研究例会

- 日 時：2024年9月20日（金）20:00-20:30
- タイトル：地方公共団体における銀行等引受債金利とリレーションシップに関する分析
- 発表者：藤木秀明氏（日本大学）

□第3回研究例会

- 日 時：2024年11月18日（月）20:00-20:30
- タイトル：新しい公のプレイヤーの拡大に向けて
-企業ボランティアの促進要因と課題-
- 発表者：石田祐氏（関西学院大学）

□第4回研究例会

- 日 時：2025年3月3日（月）
(発表1) 20:00-20:30
- タイトル：人と水の関わりを記録し、記録を活用する-取り組みと課題-
- 発表者：熊澤輝一氏（大阪経済大学）
(発表2) 20:30-21:00
- タイトル：新たな中小企業政策エコノミックガーデニングの現在地
- 発表者：梅村仁氏（高崎商科大学）

(5) 関西・自治体シンクタンク情報交流会

- 交流会の今後のあり方を検討するために、次のとおりアンケート調査を実施した。
- 調査対象：交流会メンバー 7団体（過去5年間に参加実績のある団体）
 - 調査期間：2024年9月17日～30日
 - 調査内容：交流会への今後の参加意向、交流会に参加するメリット、交流・意見交換を希望するテーマ、改善を希望する点、その他の意見・要望
 - 調査結果：今後も継続（他シンクタンクとの情報交換、ネットワーク拡大などのため継続要望の意見が多数を占めたため）
 - 今年度後半の検討事項
 - ・ 交流の内容（テーマ設定など）
 - ・ 開催方法・会場
 - ・ 開催時期（2025年5月頃を目標）

(6)研究部会活動

公募により2件応募があり採択。

○「新たな大都市郊外住宅市街地の再構築に向けての研究」

申請者：友田研也（昭和（株））、石川俊博（（株）地域計画建築研究所）、
清水紀行（（株）地域計画建築研究所）、

○「多様性に対応した地方公共団体職員の人材育成施策についての考察」

申請者：尾中政憲（追手門学院大学（院））、藤原直樹（追手門学院大学）

(7)関西支部年報

□第44号（2024年度版）の作成（2025年3月）

支部ホームページ上に掲載済。

一般社団法人 日本計画行政学会 関西支部
2024年度 収支決算書
(2024年4月1日～2025年3月31日)

(単位:円)

| 支出の部 | | | 収入の部 | | |
|----------|-----------|-----------|---------|-----------|-----------|
| 科目 | 予算額 | 決算額 | 科目 | 予算額 | 決算額 |
| 事業費 | 123,000 | 59,100 | 支部交付金収入 | 210,000 | 238,960 |
| シンポジウム費 | 0 | 0 | 支部活動費 | 190,000 | 158,800 |
| 研究助成等 | 100,000 | 50,000 | 奨励金 | 20,000 | 40,000 |
| 諸謝金 | 20,000 | 0 | 旅費補助 | 0 | 40,160 |
| 賃金役務費 | | | 特別支援金 | | |
| 会議費 | | | 事業収入 | 20,000 | 22,500 |
| 旅費交通費 | | | 研究大会参加費 | 0 | 0 |
| 通信運搬費 | | | 実例講座参加費 | 20,000 | 22,500 |
| 消耗品費 | | | 受取補助金等 | | |
| 雑費 | 3,000 | 9,100 | 受取寄付金 | | |
| 管理費 | 106,000 | 118,485 | 雑収入 | | 1,294 |
| 旅費交通費 | | | | | |
| 通信運搬費 | 4,000 | 15,020 | | | |
| 事務委託費 | 100,000 | 100,000 | | | |
| 雑費 | 2,000 | 3,465 | | | |
| 予備費 | 0 | 0 | | | |
| 当期支出合計 | 229,000 | 177,585 | 当期収入合計 | 230,000 | 262,754 |
| 当期収支差額 | 1,000 | 85,169 | 前年度繰越金 | 2,804,774 | 2,804,774 |
| 次期繰越収支差額 | 2,805,774 | 2,889,943 | 収入合計 | 3,034,774 | 3,067,528 |

- 注1)研究助成等は、5万円を2件予定していたものであるが、実際の申請は1件にとどまった。
 注2)諸謝金は、実例講座の講師謝金等を予定したものであるが、いずれの講座も謝金が発生しなかった。
 注3)本部から交付された旅費補助が公布されているが、旅費交通費として使用しなかったため0円となっている。
 注4)事業費の雑費は、実例講座実施に伴い、当初の予定を上回る施設入館料等を要したことによるものである。なお、当該回の実例講座の入館料等の費用には、徴収した講座参加費を充てており、講座単体での収支は黒字となっている。
 注5)通信運搬費には、2023年度の立替分を2024年度予算で支払ったため、一時的に決算額が増加している。
 注6)奨励金には、一昨年度の新規入会承認分の2万円が含まれている。
 注7)旅費補助は、理事会参加に伴い、本部より交付されたものである。

貸借対照表

(単位:円)

| 資産の部 | | 負債の部 | |
|------|-----------|------|-----------|
| 科目 | 金額 | 科目 | 金額 |
| 流動資産 | 2,889,943 | 流動負債 | 0 |
| 普通預金 | 2,889,943 | 未払金 | 0 |
| 未収金 | 0 | 前受金 | 0 |
| 固定資産 | 0 | 預かり金 | 0 |
| | | 繰越金 | 2,889,943 |
| 合計 | 2,889,943 | 合計 | 2,889,943 |

監査証明書

一般社団法人日本計画行政学会
関西支部 支部長
高田 剛司 殿

2024 年度（2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日）の収支決算書並びに貸借対照表について監査を行った結果、適正かつ正確であったことを認めます。

2025 年 4 月 8 日

大阪大学大学院 工学研究科 教授

木多 道宏 

2025 年 4 月 6 日

株式会社昭和 顧問

高田 研也 

残高証明書 ACCOUNT BALANCE CERTIFICATE

〒541-0042

大阪市 中央区 今橋 3丁目 1-7
 (カ) チイケイカクケンチクケンキユウシ
 ヨ キツケ

株式会社 **三菱UFJ銀行**



作成日 令和 07年 04月 01日

一般社団法人 日本計画行政学会 様

MUFG Bank, Ltd.

お取引店 大阪京橋 支店

電話 06 (6353) 2201



NH9A1A20250402 092112#

0825 RYBI150D E N 11

K1

(全口座 (勘定科目別))

同文のもの 1 通発行の内第 1号

(825-0085742)

令和 07年 03月 31日 現在の貴方ご名義下記勘定残高について
 相違ないことを証明いたします。

THIS IS TO CERTIFY THAT THE BALANCE OF YOUR ACCOUNT(S)
 WITH MUFG Bank, Ltd. SHOWS THE AMOUNT(S) INDICATED BELOW.

1 ページ

| 勘定 ACCOUNT | 口座番号 ACCOUNT NO. | 残高 BALANCE | | | | (内決済未確認証券類) BILLS OR CHECKS FOR COLLECTION | | | | 備考 REMARKS |
|---------------|---------------------|---------------|--|----------|--|---|--|--|----|---------------|
| | | | | | | | | | | |
| 普通預金 | | | | ¥2889943 | | | | | ¥0 | |
| 以下余白 | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |

- ・この証明書の金額は訂正いたしません。
- ・金額は、証明日現在の元帳最終残高を表わし決済未確認の証券類を含んでいることがあります。この場合はその金額を「(内決済未確認証券類)」に表示します。
- ・「当座貸越(総合)」には、普通預金貸越型のカードローンご利用額も含まれます。
- ・口座番号欄は、口座指定のご依頼の場合のみ表示します。

YBI01 NH9A1A R0005750

1/1

以上

2783822



関西支部 2025 年度事業計画

(1)理事会・幹事会の開催

第1回理事会・幹事会

- 日 時：2025年4月14日（月）20時30分～21時
- テーマ：今年度スケジュールおよび予算について
関西・自治体シンクタンク情報交流会の企画について
- 場 所：オンライン会議

第2回理事会・幹事会

- 日 時：2025年5月
- テーマ：研究部会の承認に関する審議
関西・自治体シンクタンク情報交流会の企画について
実例講座・例会の企画について
- 場 所：オンライン会議

第3回理事会・幹事会

- 日 時：2025年7月
- テーマ：実例講座・例会の企画について
- 場 所：オンライン会議

第4回理事会・幹事会

- 日 時：2025年9月
- テーマ：実例講座・例会の企画について
- 場 所：オンライン会議

第5回理事会・幹事会

- 日 時：2025年11月
- テーマ：実例講座・例会の企画について
バックナンバーのJ-Stage 登載に係る支部負担の検討
- 場 所：オンライン会議

議案第1号 関西支部 2025 年度事業計画について

第6回理事会・幹事会

○日 時：2026年2月

○テーマ：支部2025年度事業報告（案）・決算（仮）の確認
バックナンバーのJ-Stage 登載に係る支部負担の検討
次期体制（2026～2027年度）の検討
支部2026年度事業計画（案）・予算（案）の検討

○場 所：オンライン会議

(2)支部総会の開催

○日 時：2025年4月14日（月）20時～20時30分

○議 題：

1. 2024年度事業報告・収支決算
2. 2025年度事業計画・収支予算

○場 所：オンライン開催

(3)研究部会助成

2件程度、公募する。

(4)研究会等の開催

関西・自治体シンクタンク情報交流会

○日 時：2025年5月下旬～6月上旬頃

実例講座

現地視察の講座を1回程度、企画・開催する。

行政計画の講座を2回程度、企画・開催する。

関西支部研究例会

理事会・幹事会の開催に合わせて、会員の研究や実践等の発表の場を
「関西支部研究例会」として4回程度開催する。

(5)関西支部年報

第45号（2025年度版）の作成

支部ホームページ上に掲載する。

一般社団法人 日本計画行政学会 関西支部
2025年度 予算書
 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(単位:円)

| 支出の部 | | | 収入の部 | | |
|----------|-----------|-----------|---------|-----------|-----------|
| 科目 | 予算額 | 2024年度実績 | 科目 | 予算額 | 2024年度実績 |
| 事業費 | 123,000 | 59,100 | 支部交付金収入 | 255,000 | 238,960 |
| シンポジウム費 | 0 | 0 | 支部活動費 | 190,000 | 158,800 |
| 研究助成等 | 100,000 | 50,000 | 奨励金 | 25,000 | 40,000 |
| 諸謝金 | 20,000 | 0 | 旅費補助 | 40,000 | 40,160 |
| 賃金役務費 | | | 特別支援金 | | |
| 会議費 | | | 事業収入 | 20,000 | 22,500 |
| 旅費交通費 | | | 研究大会参加費 | 0 | 0 |
| 通信運搬費 | | | 実例講座参加費 | 20,000 | 22,500 |
| 消耗品費 | | | 受取補助金等 | | |
| 雑費 | 3,000 | 9,100 | 受取寄付金 | | |
| 管理費 | 152,000 | 118,485 | 雑収入 | | 1,294 |
| 旅費交通費 | 40,000 | 0 | | | |
| 通信運搬費 | 10,000 | 15,020 | | | |
| 委託費 | 100,000 | 100,000 | | | |
| 雑費 | 2,000 | 3,465 | | | |
| 予備費 | | | | | |
| 当期支出合計 | 275,000 | 177,585 | 当期収入合計 | 275,000 | 262,754 |
| 当期収支差額 | 0 | 85,169 | 前年度繰越金 | 2,889,943 | 2,804,774 |
| 次期繰越収支差額 | 2,889,943 | 2,889,943 | 収入合計 | 3,164,943 | 3,067,528 |

注1) 本部理事会のための旅費交通費を40,000円を計上

注2) 支部交付金収入の奨励金について、会員増を目指すため25,000円を計上